



2019年7月26日

## マツダ、社会福祉団体にマツダ車を贈呈

—「MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島」の累計来場者 1,900 万人達成記念—

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、2019年5月14日に「MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島」\*の累計来場者数が 1,900 万人を達成したことを受けて、「社会福祉法人 あさみなみ」(広島市安佐南区)に、「マツダ CX-8」を贈呈することを決定しました。

今回の贈呈にともない、8月2日に同球場で開催される「広島東洋カープ 対 阪神タイガース」の試合開始前に、マツダの藤原 清志(ふじわら きよし)代表取締役副社長執行役員より、贈呈先の代表者に目録をお渡しするセレモニーを行う予定です。

この取り組みは、マツダが広島市民球場の命名権取得の際に、社会貢献活動の一つとして広島市に提案したもので、来場者数が 100 万人を達成するごとに、社会福祉法人 広島市社会福祉協議会により選定された社会福祉団体に、マツダ車を 1 台贈呈するものです。

今回の贈呈にあたり、藤原副社長は「『MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島』の累計来場者数 1,900 万人達成をお祝い申し上げます。昨年 9 月の 1,800 万人達成からわずか 32 試合で 100 万人もの来場を記録したことは、多くのファンの方が球場に足を運んでいることを示すものであり、この球場での熱戦がご来場の皆さまに喜びや元気をお届けしているからだと思えます。今回お贈りするマツダ車が社会福祉団体の皆さまに少しでもお役に立てることを願うとともに、今後も 1 台でも多くのマツダ車を贈呈できるよう熱い戦いが続くことを期待しています」と語りました。



「マツダ CX-8」

マツダは、今後もお客さまとのさまざまな接点を通じてお客さまに、より人生の豊かさを感じていただき、お客さまと特別な絆で結ばれたブランドになることを目指していくとともに、社会の一員として地域の皆さまに、より親しみを感じていただける企業になるべく、継続的に社会貢献活動に取り組んでいきます。

以 上

\* 「MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島」の公式戦初開催は 2009 年 4 月 10 日。